

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技規則について

本記録会に適用する規則は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則および本競技会規定により行う。  
なお、競技規則 TR5.2、TR5.5、TR5.13.3に適合しないシューズの使用は認めない。

## 2 練習について

(1) 練習はサブトラックを使用し、係員の指示に従うこと。ただし、投てき練習は一切禁止する。  
\* 芝生内は立ち入り禁止とする。

(2) フィールド種目の練習は、最終招集完了後に競技役員の指示により競技場内で行う。

## 3 招集について

(1) 招集場所 ・トラック種目－雨天練習場 ・フィールド種目－100mスタート側マラソングート外側

(2) 種目別（組別）の招集開始時刻と招集完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載している。

(3) 招集の手順

<トラック種目> 開始時刻に招集場所で点呼を受け、アスリートビブス、シューズの点検を受け、腰ナンバー、長距離種目は別ビブスを受け取る。

<フィールド種目> 開始時刻に招集場所で点呼を受けた後、競技役員の誘導で一斉に競技場所へ入場しアスリートビブス、シューズの点検を受ける。

\* スパイクピンの長さ－走高跳・やり投 12mm 以内 その他 9mm 以内

\* シューズのソールの最大の厚さ

・ 800m未満のトラック種目：20mm 以内 ・ 800m以上のトラック種目：25mm 以内

・ 三段跳以外のフィールド種目：20mm 以内 ・ 三段跳：25mm 以内

①点呼の代理人は認めない。ただし、2種目にわたって同時刻に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係（雨天練習場）へ多種目同時出場届を提出し、併せて招集に来ることが出来ない種目の点呼（アスリートビブス・腰ナンバー・シューズ等の検査）を受けておくこと。

②招集完了時刻に遅れた競技者は、出場出来ない。

③当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届を競技者係に提出すること。

\* 多種目同時出場届、欠場届は、招集所備え付け、またはホームページからプリントアウトした用紙を使用すること。

## 4 競技について

(1) トラック競技

①レーンは、プログラム記載番号順とする。

②競技運営上、男子 1500m=6分、5000m=20分、3000mSC=13分、女子 1500m=7分、3000m=15分で競技を打ち切る場合がある。

(2) 別ビブスは、競技終了後フィニッシュ地点のナンバー係に返却すること。

(3) フィールド競技

①試技順は、プログラム記載番号順とする。

②走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記のとおりとする。

男子走高跳	1組	練習 1.65 / 1.85	1.70-1.75-1.80-1.85-1.88-1.91-1.94	以後 3cm ずつ
	2組	練習 1.25 / 1.50	1.30-1.35-1.40・・・1.85-1.88-1.91	以後 3cm ずつ
女子走高跳	1組	練習 1.35 / 1.55	1.40-1.45-1.50・・・1.55-1.58-1.61	以後 3cm ずつ
	2組	練習 1.10 / 1.30	1.15-1.20-1.25・・・1.55-1.58-1.61	以後 3cm ずつ
男子・女子 棒高跳	1組	練習 1.80~3.00	1.90-2.00-2.10・・・	以後10cm ずつ
	2組	練習 3.20~4.80	3.40-3.50-3.60・・・	以後10cm ずつ

## 5 競技用具について

(1) やり・ポール以外は、主催者が用意したものをを使用すること。

(2) やりは検査を受けて使用できる。この場合共用となる。

検査時刻 第1日（9日）男子 1組－8:20～8:40 2組－10:20～10:40

女子 1組－12:20～12:40 2組－14:20～14:40

検査場所 フィニッシュ地点側器具庫

(3) 棒高跳用ポールは、跳躍審判員の点検を受け自己のポールを使用する。

## 6 その他

(1) 記録証明書を希望する者は、1種目につき500円を添えて庶務係まで申し出ること。

(2) ゴミは、各自で持ち帰ること。